

## 千葉県学校薬剤師会 地域サポート事業 研修会報告

外房薬剤師会  
(千葉県学校薬剤師会 外房支部長) 矢野恵子

令和元年6月12日、茂原市民センターにおいて講習会を開催し、14名の先生方にご参加いただきました。

今回のテーマはマイラン製薬様による「アナフィラキシーショック時のエピペンの使用法について」、千葉県学校薬剤師会副会長の大野定行先生による「熱中症について」それぞれご講演いただきました。

まずマイラン製薬様の講演は、平成24年に起こった事例で、給食を食べた児童が食物アレルギーによるアナフィラキシーショックを起こし死亡するという事故が起こった事を受け、学校ではエピペンを本人に代わって養護教諭や教師が注射しなければならない場面を想定して学校関係者がそれを繰り返し学んでおります。

次に大野副会長から「熱中症」についてご講演いただき、

昨今、最高気温が35℃を超える事も珍しくなくなった昨今、熱中症対策の講演は毎年開催されるようになりました。

ご講演は体内の水分の考察や熱中症を引き起こす要因、熱中症のWBGT（暑さ指数）の関係、熱中症の予防、症度分類と初療、さらに経口補水液のレシピ紹介まで多岐にわたり細かい部分についてもお話下さいました。

今回は内容が盛りだくさんで、参加者も熱心にお話に聞き入っておりました。

大変充実した講習会になりました。

### **【千葉県学校薬剤師会主催 次回研修会開催について】**

「令和元年度 学校保健講習会&薬物乱用防止教室講習会」

日時：令和元年10月27日（日）13:00～16:30

場所：千葉県薬剤師会 会議室（住所：千葉市問屋町9-2）

※詳細は後日ご郵送（本会会員のみ）及び本会HPにてご案内致します。